

ダイバーシティ研究環境実現に関する調査研究

【代表者】

杉田菜穂 大阪市立大学 経済学研究科 准教授

【共同研究者】

富田晃彦 和歌山大学 教育学部 教授

淵上ゆかり 大阪大学 国際共創大学院学位プログラム推進機構 特任助教

【研究概要（申請書より抜粋）】

女性のフルタイム労働者の増加をきっかけとして、職場におけるダイバーシティの推進が重要な課題となって久しい。本申請による共同研究は、このテーマに関する研究者を対象とするアンケート調査研究¹を実施し、その結果について考察を行うものである。それにより、ダイバーシティ雇用環境の実現のための課題や効果的な施策を明らかにしたい。

研究代表者は、予算の関係で昨年度十分に実施できなかった女性活躍×両立支援策の関係づけによる女性のキャリアアップについての方法論的考察のための調査も実施する。女性活躍×両立支援策の関係づけが進んでいる機関への聞き取りを通して、大阪教育大学－和歌山大学－積水ハウス株式会社－大阪市立大学のダイバーシティ雇用環境の実現や社会における女性の活躍に寄与するものとなるように努める。

¹ 2018年度の連携型共同研究助成による共同研究「共働き家庭の時間的貧困に関する調査研究」（研究代表者：杉田）で、（既に実施済みだった）大阪市立大学調査と同条件で、大阪教育大学、和歌山大学の研究者を対象とする「研究者の職場環境整備に向けた実態調査」を実施した。本申請では、同調査における研究力向上に関する項目についての追加調査を実施する。特に、共同研究の経験の意義を女性研究者等から詳しく聞き取る。